

2019年度 大阪支部総会報告

2019年度大阪支部総会を10月5日(土)大阪府中央区谷町4丁目にある「ホテルプリムローズ大阪」で開催しました。参加者は80人でした。

学までの学園運営について、とてもリアルで興味深い講演でした。教育においても世の中のニーズにあわせた具体的な目標設定と効果的な経営が大切だという考え方がとても新鮮でした。



岡崎支部長挨拶 鵜飼学長挨拶

総会は、15時より開始し、岡崎支部長の挨拶に続いて、加川工業会理事長、鵜飼学長のご挨拶をいただきました。

審議は、岡崎支部長を議長に選出して、2019年度の活動報告、会計報告、会計監査報告の報告をおこない、ついで2020年度の活動計画、予算案の提案があり、それぞれ全会一致で承認されました。なお、支部総会の開催日を今年から10月第一週土曜日に決めたことに伴い、会計年度を9月1日から翌年8月31日に変更しました。

続いて、16時15分より講演会を行いました。講師は田野瀬良太郎大和大学学長(D45)で、演題は「政治と教育の半生」でした。学生時代の海外旅行体験から話は始まり、市議員から代議士への道、さらには保育園、中学・高校、大



田野瀬良太郎大和大学学長(D45)

17時30分より懇親会に入り、内藤工業会常務理事、高瀬兵庫支部長、植田兵庫副支部長のご挨拶の後、最年長出席者の青木様(M22)による乾杯の発声で宴会が始まりました。会場では円卓9席を各科に割り当て、同じ学科メンバーにて懇談できる配置を取りました。

余興として初の試みで、関西大学のジャズ研究会を起用しました。若い人たちの熱演で会場が大変盛り上がりました。出演料以外にも、そこそこチップが集まったようです。

最後に、恒例の学歌を斉唱して、19時半すぎにお開きとなりました。

今年の総会は緑会(DG科)の担当でした。来年は2020年10月3日(土)に、名晶会(K科)と名窯会(Y科)の合同担当で行います。

(記：G50 西川嘉一)



司会 西川(G50)



余興 関西大学ジャズ研究会



青木様(M22)を囲んで



総会会場全景



岡崎支部長 加川工業会理事長